

総理大臣杯争奪「第47回西日本実業柔道団体対抗大会」
対戦記録と戦評

男子第一部

前日の選手変更で世界選手権代表選手等の入替を行い、戦力ダウンを懸念された旭化成であったが、その不安を一掃するような、重量陣の実力に違わぬ戦いぶりで難なく九連覇、25回目の優勝を達成した。

準決勝戦で新日本製鐵を1対1の内容差で振り切り、3年ぶりに決勝戦に駒を進めた九州電力は、今回も涙を飲んだ。

[第1回戦]

旭化成 4 - 1 東レ滋賀

(先鋒)村元 辰寛 5段	⊖ (指導1)	河井 修二 2段
(次鋒)大鋸 新 5段	⊖ (指導2)	山下 明善 5段
(中堅)松山 毅 4段	隅落 ○	岡田 建彦 3段
(副将)斎藤 制剛 4段	○ 横四方固	佐多 俊彦 3段
(大将)高橋 宏明 5段	小外刈	浦西 大師 3段

O J J A 0 - 5 ダイコロ

(先鋒)安富 一平 3段	反則 ○	大金 良二 5段
(次鋒)長谷川靖二郎 5段	優勢勝 ⊖	佐々田裕良 3段
(中堅)成本 耆允 3段	上四方固 ○	川口 哲志 3段
(副将)桂 剛 5段	横四方固 ○	合田 良太 3段
(大将)北 英樹 3段	優勢勝 ⊖	田中 寛仁 4段

九州電力 4 - 0 近畿通関

(先鋒) 尾本 裕也	4 段	引分	珠玖 龍一	3 段
(次鋒) 嶺 直樹	4 段	⊖ (指導 3)	小林 章男	5 段
(中堅) 川波慎太郎	4 段	⊖ 優勢勝	鳥入 孝仁	3 段
(副将) 森 俊介	3 段	○ 上四方固	三宅 浩之	3 段
(大将) 桑原 和寿	3 段	○ 大外刈	竹村 英智	4 段

総合警備保障 0 - 5 新日本製鐵

(先鋒) 濱上 耕平	3 段	優勢勝 ⊖	中村 嘉宏	3 段
(次鋒) 向井 基広	3 段	袈裟固	森田 祥一	4 段
(中堅) 植田 佳徳	3 段	送襟絞	船津 正貴	3 段
(副将) 大河内慎一	3 段	腕挫十字固○	高橋 徳三	5 段
(大将) 藤島 賢一	3 段	内股	浦邊 正洋	3 段

[準決勝戦第 1 試合]

旭化成 3 - 1 ダイコク

(先鋒) 村元 辰寛	5 段	内股	佐々田裕良	3 段
(次鋒) 大鋸 新	5 段	⊖ (指導 1)	川口 哲志	3 段
(中堅) 松山 毅	4 段	優勢勝 ⊖	田中 寛仁	4 段
(副将) 斎藤 制剛	4 段	引分	大金 良二	5 段
(大将) 高橋 宏明	5 段	内股すかし	合田 良太	3 段

[準決勝戦第 2 試合]

九州電力 - 1 新日本製鐵

(先鋒) 前田 貴志	4 段	⊖ 優勢勝	中村 嘉宏	3 段
(次鋒) 桑原 和寿	4 段	(指導 1) ⊖	森田 祥一	4 段
(中堅) 森 俊介	3 段	引分	船津 正貴	3 段
(副将) 川波慎太郎	4 段	引分	高橋 徳三	5 段
(大将) 嶺 直樹	3 段	引分	浦邊 正洋	3 段

[決勝戦]

8 連覇中の旭化成と 3 年ぶりに決勝進出し、準決勝戦で新日本製鐵との死闘を制して勝ち上がった九州電力との決勝戦。九州勢同士の一戦。

旭化成 4 - 0 九州電力

(先鋒) 谷口 徹	3 段	⊖ 優勢勝	前田 貴志	4 段
(次鋒) 大鋸 新	5 段	⊖ (指導 2)	桑原 和寿	4 段
(中堅) 村元 辰寛	5 段	小外刈	森 俊介	3 段
(副将) 斎藤 制剛	4 段	引分	川波 慎太郎	4 段
(大将) 高橋 宏明	5 段	大外刈	嶺 直樹	3 段

先鋒戦。両者盛んに組み手を争う中、1 分 23 秒、旭化成・谷口が組み際の払腰で有効を先取。その後も両者盛んに動くが共にポイントを奪うに到らず、試合終了のブザーが鳴り旭化成が先行する。

次鋒戦。体躯の勝る旭化成・大鋸は盛んに奥襟を狙うものの、九州電力・桑原はよく防ぎ、容易にこれを果たせず。しかし、中盤に差し掛かると、徐々に大鋸が組み手を制し始め、大外刈を 2 度仕掛ける。桑原辛くも逃げるも守勢が続き指導 2 まで受ける。旭化成がポイント連取。

中堅戦。序盤は九州電力・森を持て余した旭化成・村元であったが、中盤に入ると十分に組み止め、2 分 23 秒、右の刈足を大きく森の左太ももの裏に掛け

るや否や、横に刈り上げれば、森は村元の左膝辺りまで浮かび、そのまま落下。村元らしい豪快な荒技で旭化成が早々に九連覇、25回目の優勝を決める。

副将戦。両者、組み手争いに終始し、両者指導2まで受け引分け。

大将戦。序盤、旭化成・高橋は、九州電力・嶺の巨体を持て余すが、徐々に自分の組み手に。迎えた2分17秒、高橋は奥襟を警戒する嶺の左肩口辺りに釣手を握り替え、続いて右手で嶺の袖口を握るや否や大外刈で鋭く刈込むと、嶺はズシンと畳に沈む。一瞬の早業で一本。高橋は全試合一本勝。

5年連続して最優秀選手賞（銅金賞）に輝いた旭化成A高橋は、安定した戦いを進め、唯一の全3試合一本勝。尚、高橋以外には、旭化成村元辰寛、同大鋸新の両選手が全試合勝利し優秀選手賞を受賞。九州電力では、決勝戦進出の立役者前田貴志に授与された。

尚、緒戦で敗れた4チームの内、抽選の結果、総合警備保障と近畿通関の2チームが第二部転落。来年は捲土重来を期す。